

商品名 コンサータ錠27mg 医薬品基本情報

薬効	1179 その他の精神神経用剤	一般名	メチルフェニデート塩酸塩徐放錠
英名	Concerta	剤型	徐放錠
薬価	261.90	規格	27mg 1錠
メーカー	ヤンセンファーマ	毒劇区分	(劇)(向)

コンサータ錠27mgの効能・効果

AD／HD、注意欠陥／多動性障害

コンサータ錠27mgの使用制限等

- 過度の不安、緊張、興奮性、閉塞隅角緑内障、甲状腺機能亢進、狭心症、不整頻拍、本剤成分又は含有成分で過敏症の既往歴、Tourette症候群の家族歴、Tourette症候群又はその既往、運動性チック、重症うつ病、褐色細胞腫、パラガングリオーマ、モノアミンオキシダーゼ＜MAO＞阻害剤投与中又は投与中止後14日以内
- 通常量の本剤を服用していた精神病性障害の既往がない、通常量の本剤を服用していた躁病の既往がない、てんかん又はその既往、高血圧の既往、心筋梗塞の既往、心不全の既往、心臓に重篤ではないが異常又はその恐れ・疑い、血管炎又はその既往、脳血管障害又はその既往、脳卒中又はその既往、脳動脈瘤又はその既往、統合失調症、精神病性障害、双極性障害、精神系疾患、アルコール中毒の既往、薬物依存の既往、心臓に構造的異常、心臓に構造的異常の他の重篤な問題、高度消化管狭窄、開放隅角緑内障

記載場所	使用上の注意
注意レベル	禁止

記載場所	使用上の注意
注意レベル	注意

コンサータ錠27mgの副作用等

- 剥脱性皮膚炎、広範囲皮膚潮紅、皮膚浸潤、強い皮膚そう痒、狭心症、悪性症候群、発熱、高度筋硬直、CK上昇、脳血管障害、血管炎、脳梗塞、脳出血、脳卒中、肝不全、急性肝不全、肝機能障害
- 食欲減退、不眠症、動悸、悪心、体重減少

記載場所	重大な副作用
頻度	頻度不明

記載場所	その他の副作用
------	---------

3. 上気道感染、副鼻腔炎、白血球減少症、汎血球減少症、血小板減少性紫斑病、アナフィラキシー反応、過敏症反応、耳介腫脹、水疱、表皮剥脱、攻撃性、感情不安定、落ち着きのなさ、幻視、多弁、気分動揺、涙ぐむ、錯乱状態、失見当識、幻覚、躁病、パニック発作、リビドー亢進、自殺念慮、自殺企図、吃音、痙攣、精神運動亢進、大発作痙攣、嗜眠、霧視、複視、散瞳、視覚障害、期外収縮、上室性頻脈、心室性期外収縮、レイノー現象、咽喉頭疼痛、鼻出血、斑状皮疹、紅斑、筋攣縮、持続勃起症、女性化乳房、異常高熱、心雑音、ALP増加、肝酵素上昇、血小板数減少、白血球数異常

記載場所	その他の副作用
頻度	頻度不明

4. 鼻咽頭炎、胃腸炎、鼻炎、ヘルペスウイルス感染、インフルエンザ、麦粒腫、中耳炎、咽頭炎、血小板減少症、季節性アレルギー、体重増加不良、食欲亢進、チック、不安、睡眠障害、抑うつ気分、過覚醒、気分変動、精神病性障害、激越、妄想、幻聴、緊張、神経過敏、うつ病、抜毛、怒り、無感情、歯ぎしり、リビドー減退、頭痛、浮動性めまい、振戦、傾眠、体位性めまい、鎮静、ジスキネジー、自律神経失調、錯感覚、緊張性頭痛、ドライアイ、アレルギー性結膜炎、結膜充血、近視、眼そう痒症、難聴、耳痛、回転性めまい、頻脈、徐脈、上室性期外収縮、ほてり、高血圧、血圧変動、呼吸困難、咳嗽、アレルギー性鼻炎、上気道炎症、喘息、鼻漏、咽頭紅斑、口渇、下痢、腹痛、嘔吐、腹部不快感、口内乾燥、口内炎、便秘、上腹部痛、消化不良、腹部膨満、異常便、歯肉腫脹、発疹、蕁麻疹、湿疹、脱毛症、ざ瘡、アトピー性皮膚炎、多汗症、皮膚そう痒症、接触性皮膚炎、筋緊張、関節痛、筋痙縮、筋痛、四肢痛、頻尿、精巣上体炎、陰茎癒着、勃起不全、発熱、倦怠感、易刺激性、胸部不快感、疲労、無力症、悪寒、胸痛、蛋白尿、CK増加、尿中ケトン体陽性、QT延長、血圧上昇、拡張期血圧上昇、脈拍異常、異常Q波、白血球数減少、好中球数減少、好酸球数増加、血中アミラーゼ増加、ALT増加、AST増加、肝機能異常、血中ビリルビン増加、トリグリセリド増加、血糖増加、血中尿素増加、血中尿酸増加、尿潜血、足骨折、手骨折

記載場所	その他の副作用
頻度	5%未満

5. 視覚障害症状、視調節障害、霧視

記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明

6. 体重増加抑制、成長遅延、体重減少、幻覚、精神病性症状、躁病症状、突然死、消化管閉塞症状、催奇形性、嘔吐、激越、振戦、反射亢進、筋攣縮、痙攣、昏睡、多幸感、錯乱、せん妄、発汗、潮紅、頭痛、高熱、頻脈、動悸、不整脈、高血圧、散瞳、粘膜乾燥、発作、肝細胞腺腫増加、肝芽腫、姉妹染色分体変換増加、染色体異常増加

記載場所	使用上の注意
頻度	頻度不明

コンサータ錠27mgの相互作用

1. 薬剤名等：モノアミンオキシダーゼ阻害剤投与中又は投与中止後14日以内

発現事象 -

投与条件 -

理由・原因 -

指示 禁止

2. 薬剤名等：MAO阻害剤

発現事象 高血圧クリーゼ等の重篤な副作用

投与条件 MAO阻害剤を投与中又は投与中止後14日以内

理由・原因 脳内モノアミン総量が増加

指示 禁止

3. 薬剤名等：リスデキサンフェタミン

発現事象	作用が増強	投与条件	-
理由・原因	相加作用	指示	希望禁止

4. 薬剤名等：昇圧剤

発現事象	昇圧作用を増強	投与条件	-
理由・原因	本剤は交感神経刺激作用を有する	指示	注意

5. 薬剤名等：クマリン系抗凝血剤

発現事象	作用を増強	投与条件	-
理由・原因	クマリン系抗凝血剤の半減期を延長	指示	注意

6. 薬剤名等：抗痙攣剤

発現事象	作用を増強	投与条件	-
理由・原因	本剤はこれらの薬剤の代謝を阻害	指示	注意

7. 薬剤名等：三環系抗うつ剤

発現事象	作用を増強	投与条件	-
理由・原因	本剤はこれらの薬剤の代謝を阻害	指示	注意

8. 薬剤名等：選択的セロトニン再取り込み阻害剤

発現事象	作用を増強	投与条件	-
理由・原因	本剤はこれらの薬剤の代謝を阻害	指示	注意

9. 薬剤名等：選択的ノルアドレナリン再取り込み阻害剤

発現事象	本剤の作用が増強	投与条件	-
理由・原因	ノルアドレナリンへの作用を相加的又は相乗的に増強	指示	注意

10. 薬剤名等：クロニジン

発現事象	突然死	投与条件	-
理由・原因	-	指示	注意

11. 薬剤名等：アルコール

発現事象	精神神経系の副作用を増強	投与条件	-
理由・原因	アルコールは本剤の精神神経系の作用を増強	指示	注意



薬学をはじめとする専門知識と情報処理技術が実現する高い信頼性と豊富な情報量

医薬品データベースの決定版 『 DIR 』

Copyright© 2005-2025 e-pharma All rights reserved.